

どうなった あの一般質問の行方は

緊急避難所となっている 各学校の体育館は大丈夫か

町内の公共施設・学校などの耐震診断率はどのような状況か。小・中学校の校舎の耐震化の調査計画はあるのか。また、災害発生時に緊急避難所となっている各小・中学校の体育館は大丈夫か。

平成17年12月定例会質問

坂元正春 議員



耐震診断の実施された菱田小学校校舎



耐震性能の向上を図る

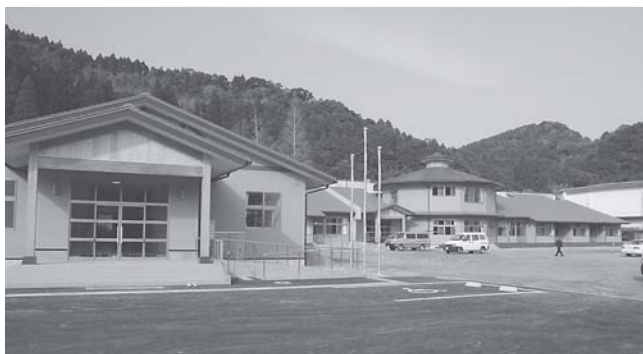
町内の該当する公共施設は4箇所あり、役場と菱田中学校の診断はまだ確定していない。公営住宅は県の診断で大丈夫との診断が出ている。学校施設については、児童生徒の学習や生活の場であり、耐震性能の向上を積極的に図っていく。

町長答弁

今後も年次的に計画を立て実施

町有施設の耐震対策については、優先順位に基づき実施している。平成18年度に学校施設の耐震化優先度調査を実施したが、その結果、危険建物に該当した持留小学校の改築工事と優先順位の高かった菱田小学校の耐震診断を平成19年度に実施している。平成20年度以降も年次的に計画を立て耐震対策を図っていく。

※過去の定例会での一般質問の中から一部をピックアップして、その後、どのように町政に反映されたかを検証します。



持留小学校全景

—— 表紙写真説明 ——

持留小学校校舎改築工事は、旧校舎の解体が残っていますが、新校舎はすでに完成し、子供たちは、1月21日から新しい教室で勉学に励んでいます。前日の1月20日は、学校、PTA、校区公民分館、業者等関係者で大規模な引越しが行われました。新校舎は木造平屋建一部2階建、延床面積は1734.58㎡で、総事業費は約4億6千7百96万円です。